

リベラルアーツセンター公認プロジェクト計画書

プロジェクト番号	
プロジェクト名	リベラルアーツ・カフェ(仮)
プロジェクト・マネジメント・チーム・メンバー	<p>○PJ マネジメント・チーム リーダー：三國香織(3年 生命科学科) マネージャー：中嶋 渉(4年 制御システム工学科) 書記：篠原 彬(1年 6類)</p> <p>○PJ チーム代表 空間デザイン・博物館…園 佳美(3年 建築学科) 本…高木彩夏(1年 6類) カフェ…古清水智夏(1年 7類)</p> <p>※本、カフェ PJ チームは、融合して生協関係とカフェイベント PJ に細分化する可能性あり。 ※PJ チームの増加に伴い渉外チーム(マネジメントチーム)の導入も視野に入れている。</p>
プロジェクト・メンバー	<p>土屋泰樹(1年 6類)、橋本丹海(2年 建築学科)、永山凌平(2年 物理学科)、宮田智美(人間環境システム専攻)</p> <p>※メンバーは増加予定 ※各メンバーは二つ以内のチームに属する ※各チームは7名以内とする。話し合いなどの行動単位はチームとする。</p>
プロジェクト期日	2013年6月初旬~12月中旬 ※メインイベントは11月予定
プロジェクトの目標	<p>大目標：今まで関わりのなかった人たちを博物館を舞台に「巻き込み」、交流をつくること、またそれにより博物館、リベラルアーツセンター、ひいては東工大の知名度を上げること。</p> <p>具体的な目標：11月の2週間で、ブックカフェを開催する。11月に行った成果を12月にリベラルアーツ教育の発展に貢献する形で報告書を作成する。</p>
プロジェクト射程	ブックカフェを開催するにあたり、必要な本、飲み物、食べ物、空間デザインの準備を行う。11月の開催の告知、宣伝の意味も込めて工大祭でプレイベントを行う(予定)。人を「巻き込む」プロジェクトであるので、色々な人との関わりを考えています。(映像研究会など展示系の部活、四大学連合、講演会)
スケジュール	実際に博物館を利用するのは11月。プロジェクトの終了時期は12月
センター担当	伊藤亜紗 先生
センター会議承認	2013.05.29

リベラルアーツ・カフェ (仮)PJ 計画書 詳細版

2013/5/20

○コンセプト

今まで関わりのなかった人たちを博物館を舞台に「巻き込み」、交流をつくること、それにより博物館、ひいては東工大の知名度を上げること。

現在の博物館をより、入りやすく(敷居の低さ)、面白く(興味深い)、身近なもの(価格の低さなど)に感じていただけるように、また来年の博物館改装のための着想を得て、未来の東工大につなげることも目標とする。

○段階別目標

最小の目標→1Fフロアを用いたブックカフェイベント、博物館を身近に感じてもらうための工夫(入口付近でのおもしろい、ヘルシーなお弁当の販売など)

最大の目標→コンサート、博物館ツアー、サークル展示などを含む、博物館全体を用いた祭典。
来場者全員が場を創造するような、皆がわくわくするような場を創ること。(映像研究会によるミニシアター、写真展、デザイン展、学生や先生方によるトーク・リサیتال、来場者全員によるパッチワークのようなもの、四大学連合の人との交流など)

○最終的な成果

- ・ 東工大生が、専門外の人たちとの交流をすることによって視野を広げる。これは教養を意識することに繋がる。
- ・ 学校関係者への一体感を出す。
- ・ 博物館で学生がそうした展示や企画ができるようになるための先例になる。

○ステークホルダー

- ・ 運営関係者(リベラル、博物館、評価広報、本や飲食物を提供してくださる生協、各サークル、イベントを行いたい先生や学生・OB)
- ・ イベントを見に来てほしい人(学生、教員、地域の方、高校生など)